

パーティ上手は、誰でも簡単になる。

パーティBe Original Be Creative♪

パーティとは、基本的にはドラマチックなものです。でも、だからといって、ドラマチックな高価な品々を使うというのとはちょっと違つます。

例えは今日は、地中海をイメージしてブルーとホワイトを基調としたテーブルセッティング。しかも、このために特別高価なものを買ったわけではありません。誰でも知っているブランド品や上等なクリスタルを使っていれば安心感はあるかもしれません。でもそれではどこの家のパーティも、皆同じスタイルになってしまっていませんか。お金をかけるばかりがパーティではなくて、心（マインド）を使ってこそ、ハートフルで個性的なパーティができるのだと思います。

日本では、「パーティ」にまで、お茶やお花のようにこうでなければいけないというルールをつくってしまうところがありますよね。でも、パーティのやり方が正しい、間違っているというのはおかしい。ホスト（ホステス）の

My Private Party



マインドがお料理やテーブルセッティングに感じられることがもつとも大切なことだと思います。せっかくパーティに招待されたのに残念だと感じるのは、あまりにも常識的で無味乾燥なものだったときです。

その原因のひとつは、主催者側が「パーティ」を必要以上に堅苦しく考えてしまったところにあるかもしれません。ゲストに、構えている心が伝わってしまってから、マナー・ファッショニズムばかり気がいつてしまい、肝心な会話が弾まない。これではその時間を楽しむこともままなりません。

でも考えてみてください。「素敵だな」と思える人は、ファッショニズムのマインドが自然に現れているから、素晴らしい。パーティもいつしょなんです。日頃からBe Original, Be Creative でありたいですね。



パトリス・ジュリアン

'88年にフランス大使館文化担当官として来日。現在は料理、テーブルコーディネート、DJ、執筆活動など多方面で活躍中。最新刊に『フランスのおもてなし14のスタイル』(文化出版局)がある。